

2021年2月7日第1主日

Chofu Christ Church

今週の聖句

《しもべ聴く、お話しください》
『しもべは聞きます。
主よ、お話しください。』
Iサムエル 3章9節

礼拝式次第

注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 21	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	

聖書 Iサムエル3:1-14(p385)
説教 「僕は聴くお話し下さい」
園 謙慈 牧師

一斉祈禱		
献金	新聖歌190	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

報告

●来週のメッセージ

- 【聖書】 Iサムエル4:19-22(p388)
- 【主題】 「敗北から学ぶこと」
- 【説教】 園 謙慈 牧師
- 【新聖歌】 22 459

礼拝式説教要約 【神と人々から愛される】 サムエル記上2:18~26

ハンナは男児を授かった経験を通して神の力を目の当たりにした。それで、ハンナは神をたたえた(1-10節)。大自然に圧倒される経験、言葉を失う体験、現代人はそれを失っている。成功者の多くは横柄になって身を滅ぼすが、ハンナは一層謙虚になり、神をたたえた。比類なき神、圧倒的な存在、真の主権者、全能者、真の神の前で、心からひれ伏し、圧倒され、言葉を失い、神を心底から礼拝しようではないか。

祭司エリの二人の息子たちホフニとピネハスは神を無視した。彼らは、神への生贄の肉のうち一番おいしいところを腕ずくで奪い、性的な逸脱行為を平気で言い、親の叱責を無視した。それで「彼らを殺すことが主のみこころ」(25節)だと主は厳しい最終結論を出された。

ホフニとピネハスの問題点四つ⇒①我慢ができず欲望のままに行動する。②他者を力づくでコントロールする。③神を無視し、親を尊敬しない。④ごめんなさいと言えない。赤ちゃんや幼児は自分を中心に世界が回っていると考え、親や周囲の者を泣き声や笑顔でコントロールする。エリの息子たちの内面は幼児で、心の成長が止まっていた。祭司エリは教育に失敗しただけでなく、大人になった息子たちへの警告と処罰を先延ばしにした。それで主は、「あなたは、わたし

よりも自分の息子たちを重んじ」(29節)と叱責され、アロンの家系の断絶という厳しい処罰を言い渡された(30-34節)。

※ “ホフニとピネハス度” 自己チェック⇒□最後は自分の主張が必ず通ると思っている。□周囲の人を自分の思い通りに動かしたいと思っている。□いつもイライラして、身近な人があなたの顔色を気にしている時がある。□悪いのは自分ではなく自分以外の人間だと考える [1つ以上…滅亡の危険信号]。

サムエルが健全に育った秘訣⇒「主の前に、主の許で仕えた」という要素である。仕える生活は、わがままの対局にある生き方で、相手への尊敬と従順、そして自己管理、忍耐、創造力を養うものである。

◎神の御前で謙虚に生き、神と人に積極的に仕える人になれるよう育てよう。これが教育の目標。主と隣人を愛する者にならせていただこう。

- 本日の礼拝後の予定
 -
- 今週の予定
 - ◎聖書通読 8日(月) - 14日(日) ヨシュア記13-19章
 - 祈禱会 11日(木) 休会
- 2/14日(日)の予定
 - 主日祈禱 — 賛美タイム —
 - 主日礼拝式[自主礼拝] 11:00 ~録音のため~